

平成26年度食の110番 相談状況

	分類	件数
相談者	主婦	11件
	会社員	71件
	自営業	10件
	無職	3件
	その他	120件
	不明	142件
計		357件

分類		件数	主な内容及び対応等
イ 食品衛生一般		106件	食品の製造・販売に関する相談があり、食品衛生法に基づく営業許可の要件や責任者の資格要件等について説明した。
ロ 食中毒の予防		6件	飲食店での食事後の体調不良等食中毒が疑われる相談があり、飲食店の従業員や他の利用客の同様苦情の有無を調査するとともに、検便、保存食や拭き取りの検査を実施した。食中毒原因施設に対しては、営業停止等の処分を行うとともに、調理場の清掃等の指導や従業員に対する衛生教育の実施等により再発防止を指導した。 食品製造に従事する者が感染症に感染した場合の対応について相談があり、従事制限の対象となる感染症や、検便による感染の有無の確認について説明した。
ハ 苦情	食品	104件	購入した食品の異物混入や異味・異臭に関する相談があり、製造所や販売店へ同様苦情の有無、製造及びその後の取扱いでの不備の有無等について調査し、必要に応じ改善を指導した。また、他自治体で製造された食品については、該当自治体に通報し、調査を依頼した。 店舗で無償配布した食品の賞味期限が切れていた旨の相談があり、店舗に対し調査及び指導を行った。
	店舗等	62件	飲食店や食品製造施設・販売施設が不衛生であるとの相談があり、当該店舗・施設に立入を実施し、改善を指導した。
	その他	14件	食品製造業者等から、消費者から異物混入等の苦情があったとの相談があり、原因究明と再発防止を指導した。
ニ 表示		27件	販売されている食品に表示がないとの情報提供があり、当該製品の製造所に立入を実施し、改善を指導した。 食品製造業者から表示に関する相談があり、食品衛生法に基づく指導を行った。
ホ その他		41件	食品の輸出制度に関する相談があり、制度の概要を説明し関係機関を紹介した。
相談延べ件数		360件	
相談等件数(実績)		357件	